

「町民体育祭」開催日決定&アンケート結果を公開しています

嵐山町体育協会評議員会（4月9日開催）にて、同協会役員、各区評議員等出席のもと、平成29年度嵐山町町民体育祭の日程等が決定しました。

日程 10月1日(日)
場所 嵐山町総合運動公園
その他詳細は7月23日(日)開催の嵐山町体育協会評議員会にて決定致します。



嵐山町役場臨時職員（プール監視員・清掃員）を募集します

嵐山町B&G海洋センターのプール監視員・清掃員を募集します。

対象 18歳以上(高校生不可) 70歳未満の明朗で働くことに意欲のある方で、勤務期間中の「土・日・祝日」の半数以上の日数が勤務可能な方。

勤務期間 平成29年7月上旬～9月上旬
募集人数 12名程度
給与 時給880円
勤務時間 週3日以上、1日3時間以上 ※応相談
時間以上 「火～日」 9時～19時

応募期間 5月8日(月)～5月26日(金)の8時30分～17時15分(土・日・祝日を除く)
応募方法 総務課に用意してある、所定の履歴書で左記までお申し込みください。
登録 後日、面接試験を行い、合格した方は臨時職員登録簿に登録します。

申込み・問合せ
総務課 ☎62-2151
または文化スポーツ課
☎62-0824

平成30年成人式実行委員を募集します

平成30年1月7日(日)に成人式が開催されます。

そこで、心に残る成人式を創ってみたい、自分たちの式を盛り上げたいという意欲のある成人式実行委員を募集します！

対象 町内在住の中学生以上
内容 事前の検討会議から式典当日の運営まで
応募方法 所定の申込用紙に必要事項を記載の上、郵便・電子メール・Fax等で送付していただくか、電話もしくは文化スポーツ課窓口にて直接お申し込みください。

※申込用紙は、町ホームページからも取得できます。
問合せ 文化スポーツ課
☎62-0824

臨時福祉給付金(経済対策分)の申請期限は、5月31日(水)までです。
申請期限までに申請がなかったら、お済みですか？

振り込め詐欺に注意!

健康いきいき課
・臨時福祉給付金の支給にあたり、市町村や厚生労働省などがATM(銀行やコンビニ)の現金自動支払機(の操作をお願いします。ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらう

あなたは、受給を辞退したことになりますので、まだ申請がお済みでない方は、至急申請してください。
臨時福祉給付金(経済対策分)は消費税率が引き上げられたことに伴い、所得の少ない方への負担を考慮し、制度的な対応(軽減税率導入)を行うまでの臨時的措置として、臨時福祉給付金が支給されます。
対象と思われる方には申請書を送付させていただいております。申請は窓口でも受付しておりますが、同封の返信用封筒をぜひご利用ください。
※平成28年1月2日以降に嵐山町に転入された方につきましては、前住所地での申請となりますので、前住所地の市町村へお問い合わせください。
問合せ 健康いきいき課 社会福祉担当 ☎62-0716

嵐山町地域福祉計画策定委員会委員を募集します

健康いきいき課
平成29年度中に策定を予定している「嵐山町地域福祉計画」において、広く町民の皆様のご意見を取り入れて計画の策定を行うため、策定委員会委員を公募します。

職務 地域福祉計画策定に関する検討していただきます(平成30年3月までに4回程度開催予定)。
任期(予定) 平成29年7月～平成30年3月
応募資格 嵐山町に1年以上住民登録がある20歳以上の方で、平日昼間の会議に出席可能で次

の項目に該当する方。

- ①町税、国民健康保険税、水道料などの滞納がない方
- ②本町の他の付属機関等の委員となっていない方

募集人数 2名
※応募者多数の場合、抽選
募集期間 5月10日(水)～6月16日(金)
応募方法 募集期間内に、応募用紙に必要事項を記入の上、持参又は郵送してください。郵送の場合、6月16日(金)必着。
問合せ 健康いきいき課 社会福祉担当 ☎62-0716

嵐山町障害者計画及び嵐山町障害福祉計画策定委員会委員を募集します!

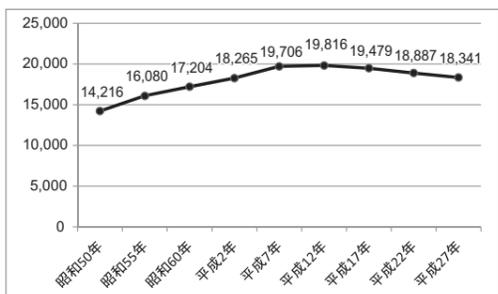
健康いきいき課
嵐山町では、障害者及び障害児やその家族のニーズにきめ細かく対応するとともに、総合的、計画的な施策の推進を目指す、平成19年3月に「障害者計画及び障害福祉計画(第1期)」を策定し、各種施策を実施してまいりました。平成29年度が終了年度であり、今後新たな障害者計画(平成30年度から6年間)及び障害者福祉計画(第5期)の策定を行います。

シリーズ

人口減少、少子高齢化社会を考える

第1章プロローグ

今、日本社会は今まで経験のなかった人口減少社会を迎えています。国全体では、平成20年より人口減少が始まりました。



嵐山町の人口の推移 (資料: 国勢調査)

平成26年5月、民間研究機関である「日本創生会議」の分科会が「消滅する市町村」という提言を発表しました。この衝撃は日本全国を駆け巡り、改めて今後本格的にやってくる人口減少社会に対して、警鐘を鳴らしました。

人口減少社会の一番の問題は、見えにくく、静かに進行していることです。今後、嵐山町に現れている人口減少・少子高齢化社会を考察していきたいと思えます。

方とが、互いに助け合うあたにかいまちづくりを目指し、広く町民の皆様のご意見を取り入れて計画の策定を行うため、策定委員会委員を公募します。

担当 地域支援課 地方創生推進室 ☎62-2152
社計画策定に関し検討していただきます(平成30年3月までに4回程度開催予定)。
任期(予定) 平成29年7月～平成30年3月
応募資格 嵐山町に1年以上住